

## 2025 年沖縄平和行進報告書

全港湾 東北地方ひたち支部青年女性部  
宮下 和樹

沖縄平和行進を終えて

今回の沖縄平和行進、自分は初の参加でした。

1 日目、団結式の会場に集まった人数に圧巻されました。こんなにも 1 つの活動に同じ目的のために動くことがあるのかと少し疑問に思うほどでした。

全港湾は最年少が多い集まりかと思いきや、ほかにも若い方々が数多く参加しており各団体での活動の風化防止が見受けられました。

ただ、やはりご年配の方が多く初日の感想としましては次世代への引継ぎはなかなかどの活動も難しく、団体での活動をするにおいて永遠の課題だと思いました。

2 日目、約 12km の行進がスタートしました。

気温 30 度の炎天下の中、シュプレヒコールを途切れることなく各団体つなぎながらの行進は非常に達成感のあるものでした。

その中で私が思ったことは、この活動の意味です。

炎天下熱中症になる子供、右翼の妨害行為、明らかなギャラリーなど多々疑問に思い、少し否定的な感情も生まれました。

ただ、参加者でご年配の方のお話や暑い中でも頑張っている方を見て全港湾として余計なことは考えずやり切ろうという気持ちに切り替えました。

結果的に自分も熱中症気味になってしまい途中休ませていただいたのですが、とてもいい経験ができました。

3 日目、戦争に関することを学びにひめゆり資料館、平和祈念公園などに行きました。

当時の写真や、実物の服など教科書では学びきれなかった当時の状況を見ることができました。非常にいい経験でした。

この三日間を通して、東北での活動では学べないものが多くありました。

今後、またいろいろな活動があるのに向けて自分を少し成長させることができたと思い、その内容を自分の支部にも伝え一緒に成長できたらと思いました。